

集団検診 申込方法

【申込期間】 令和7年4月8日(火)～5月8日(木) (骨粗鬆症検診のみ令和7年10月24日(金)～11月7日(金))

【申込方法】 ① インターネット(申込期間中24時間申請できて大変オススメです!) ② 申込専用はがき 申込期間中に、以下の窓口に設置する専用はがきで申込み。

①か②のいずれかの方法でお申込みいただけます。



申込期間中に、土浦市ホームページ内「集団検診」案内ページから、専用フォームで申込み。

※申込専用はがき設置期間は上記【申込期間】と同じです。

土浦市保健センター、各支所・出張所、各地区公民館、市役所(市民課・コンシェルジュ)

◆総合健診

【当日の検診受付時間】 8:00～11:30

【検診項目】

- 健康診査(さわやか・特定・後期高齢者)
- 胸部(肺がん)検診・(喀痰検査)
- 胃がん検診・大腸がん検診・前立腺がん検診

- 社会保険の場合、集団検診で特定健康診査を受診できるのは、「被扶養者」の方です。加入されている「本人」は、受診できません。また、検診当日は、保険者が発行する「特定健康診査受診券」が必要です。
- 胃がん検診を希望の方は、申込専用はがきに添付の「胃がん検診受診の際のご注意」を、必ずお読みください。

◆子宮頸がん検診・乳がん検診

【当日の検診受付時間】

10:00～10:20…乳がん検診、大腸がん検診
12:20～13:15…子宮頸がん検診、乳がん検診
大腸がん検診

申込状況によって、午前中に子宮頸がん検診をご案内する
場合や、受付時間が変更となる場合があります。

【検診項目】

- 子宮頸がん検診
- 乳がん検診 **偶数年齢の方のみ**
(超音波・マンモグラフィ)
- 大腸がん検診 **女性のみ**

- 初めて子宮頸がん検診を受ける方、性交渉の経験がない方は、医療機関検診をご利用ください。
- マンモグラフィは、妊娠中・授乳中の方、乳房の手術をされた方等は、受診できません。

月	日	曜日	会場
7	17	木	都和公民館
	18	金	
8	1	金	総合健診協会県南センター
	4	月	
	29	金	
9	2	火	六中地区公民館
	7	日	土浦市保健センター
	8	月	
	9	火	
	10	水	
10	水	総合健診協会県南センター	
10	17	金	三中地区公民館
	21	火	土浦市保健センター
	22	水	
	23	木	
	30	木	
	31	金	
11	18	火	
	19	水	土浦市保健センター
	21	金	
	25	火	
12	1	月	

◆腹部超音波検診

【当日の検診受付時間】

8:30～11:50

【検診項目】

- 腹部超音波検診
- 大腸がん検診

月	日	曜日	会場	
10	2	木	六中地区公民館	
	3	金		
	7	火	総合健診協会県南センター	
	9	木	三中地区公民館	
	16	木	都和公民館	
	24	金	土浦市保健センター	
	27	月		
28	火			
11	4	火	三中地区公民館	
	5	水		
	10	月	土浦市保健センター	
	11	火		
	13	木		
12	14	金	都和公民館	
	26	水		
	27	木		
	28	金		
	3	水		保健センター新治分室 (旧新治保健センター)
	4	木		土浦市保健センター
8	月			
9	火			
11	木			
15	月	総合健診協会県南センター		

◆骨粗鬆症検診(女性のみ)

【当日の検診受付時間】

午前の部 9:30～11:20
午後の部 13:10～15:00

【検診項目】

- 超音波による骨密度測定

【対象年齢】

20歳～70歳の女性
(昭和30年4月～平成18年3月生まれ)

【申込期間および申込専用はがき設置期間】

令和7年10月24日(金)～11月7日(金)

月	日	曜日	会場
1	27	火	土浦市保健センター
	28	水	
	29	木	
2	3	火	新治地区公民館(午後のみ)
	10	火	都和公民館(午後のみ)
	12	木	土浦市保健センター

..... 集団検診を希望される方へ

- 大腸がん検診を希望される方は、「総合健診」「子宮頸がん検診・乳がん検診」「腹部超音波検診」のいずれか1つで、お申込みください。
なお、お申込みの状況によっては、ご希望いただいた集団検診ではない検診に調整させていただく場合がございます。ご了承ください。
- 申込者多数の場合は、抽選となります。
- 集団検診、医療機関検診、人間ドック、脳ドックを受ける方は、令和7年度中(令和7年4月1日～令和8年3月31日)に、同じ検診項目を、重複して受けることはできません。
- 申込者には、決定した検診日の約1か月前に、検診票等を送付します。(骨粗鬆症検診は、1月初旬に送付)
- 自覚症状のある方、治療中または経過観察中の方、過去に要精密検査の結果が出た方は、直接医療機関での検査をおすすめします。
- 会場内の移動や検診車の乗り降りは、階段があります。また、検査の種類によって履き物の着脱があります。
歩行や、足腰に不安のある方は、医療機関検診をおすすめします。